

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： HNC-102

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
頭頸部がん	FP療法	21日間	6コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	J Clin oncol 10: 257-63, 1992

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート アロキシ 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 100mL	点滴静注	30分	↓																				
②	5-FU 生理食塩液	800mg/m ² 1000mL	点滴静注	24時間	↓	↓	↓	↓	↓																
③	硫酸Mg フィジオ70	8mL 500mL	点滴(側管)	60分	↓																				
④	マンニトール	300mL	点滴(側管)	60分	↓																				
⑤	シスプラチン 生理食塩液	80mg/m ² 500mL	点滴(側管)	60分	↓																				
⑥	フィジオ70	500mL	点滴(側管)	60分	↓																				
⑦	デキサート 生理食塩液	6.6mg 500mL	点滴(側管)	60分		↓	↓	↓	↓																

<注意事項/備考>

- ✓ RT併用する場合：5-FU 700mg/m²、CDDP 70mg/m²
- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ 聴力障害（CDDP）：総投与量300mg/m²以上で高音域の聴力低下、耳鳴りなどの発現↑
- ✓ 粘膜障害（5-FU）：RT併用時は特に注意
- ✓